

学校納入金等調査の概要

この調査は、県単独調査として昭和 51 会計年度から、教育関係事務の定例報告に関する規則（昭和 32 年長野県教育委員会規則第 1 号）に基づいて実施している調査である。

1 調査目的

児童・生徒の保護者が学校に納入している学校徴収金の実態を把握し、教育行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査対象

公立の幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、高等学校（全日制・定時制・通信制）、専修学校

(22.5.1 現在)

項目	学校種別	幼稚園	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校			専修学校	計
						全日制	定時制	通信制		
学校数		12	(4) 387	(2) 191	18	(1) 86	(1) 20	2	7	722
児童・生徒数		789	122,792	61,816	2,423	48,956	2,067	3,482	646	242,971
会P 員T 数A	保護者	746	92,176	56,292	2,333	48,272	2,048	1,196	175	202,691
	教職員	93	8,842	5,441	1,610	4,562	318	48	25	20,939

(注1) ()内は分校数で内数。また、休校を含む。高等学校併置校の学校数は、全日制課程及び定時制課程それぞれに計上した。

3 調査事項

- (1) 学校徴収金
- (2) P T A会計
- (3) その他の会計

4 調査期間

平成 2 2 会計年度

5 調査系統

